

市報さいたま 大宮区版

おみや

6月号

面積 ● 12.75km²
 人口 ● 106,952人
 男性 53,111人
 女性 53,841人
 世帯 ● 45,823世帯
 ※平成17年5月1日現在

編集：大宮区役所コミュニティ課 ☎646-3020 FAX646-3161

やっています! 地域の防犯活動

大宮区は「安全なまちづくり」を推進しています。昨年度からは防犯活動に対する補助制度も始めました。今月号では、16年度に補助の対象となった防犯カメラの設置事業や防犯活動を取り上げました。またスーパー防犯灯もあわせてご紹介します。

昨年度安全なまちづくり事業補助の対象となったいくつかの団体をご紹介します。

わんわんパトロール隊

大宮東中PTA会長が発案者となって、近隣の大宮小、大宮東小PTAと共にわんわんパトロール隊を発足させました。東中は昨年9月から地区パトロールを開始しましたが、もっと気軽に参加でき、さらに地域ぐるみでできることは…と検討した結果、犬を散歩させている方々の協力をあおぐこととなりました。現在会員は3校PTAを中心とした約80名。会員にはわんわんパトロールとロゴの入った赤いバンダナが配布され、それを愛犬の首に巻いて散歩します。パトロールの時間帯やコースは自由。まだ隊員・隊員犬を募集中です。ご協力いただける方は大宮東中学校へ。☎641-0808



東口防犯カメラ設置協議会

今年3月、南銀座や銀座通りを中心とした大宮駅東口に34台の防犯カメラが設置されました。一年前、地元商店会や自治会等の方々「大宮駅東口防犯カメラ設置協議会」を設立。地域の皆さんやショッピングに訪れた方が安心して過ごせる街にしよう準備が進められ、企業などの支援も得て実現しました。プライバシーの保護にも十分配慮された運用になっています。大宮駅東口周辺が安心して買い物の出来る、より楽しく過ごせる街になるよう、犯罪抑止効果が期待されます。



赤い旗が目印です

地域での防犯活動を支援します

地域の皆さんが自主的・継続的に行う防犯活動に、大宮区では活動費用の一部を補助しています。ただし、営利目的や市の他の助成を受けている活動は除きます。



防犯講習会

対象となる活動は?

- 地域で自主的に行う防犯活動
防犯パトロール、ワンワンパトロール隊など
- 防犯活動を行うことにより、地域コミュニティの活性化につながる活動
落書き撲滅活動、子供110番の家活動など
- 地域住民の自主防犯意識の啓発につながる活動
防犯教室の開催、防犯マップの作成など

平成18年3月31日までに大宮区内で実施する事業に限ります。

対象となる経費は?

- 活動に必要な物品等
(ジャンパー、帽子、笛、腕章など)
- 活動の普及啓発のための物品等
(ポスターやチラシ、マップなどの印刷代)
- 普及啓発事業の諸経費等
(講演会会場使用料、講師料など)

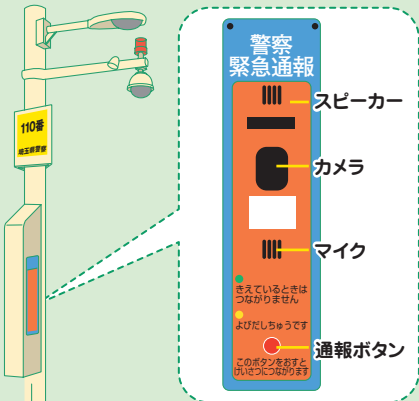
説明資料と申請用紙は、8月1日(月)から大宮区コミュニティ課で所定の用紙を配布します。締切りは説明資料をご覧ください。詳しいお問合せは、区コミュニティ課へ。☎646-3021 FAX646-3161

(緊急通報システム)

スーパー防犯灯 をご存じですか?

今年3月、大宮駅東口周辺に12台の「スーパー防犯灯」が埼玉県警察本部により設置され、運用が開始されました。スーパー防犯灯は、緊急事態が発生したとき通報ボタンを押すことで大宮警察署に通報され、インターホンとカメラ越しに警察官と通話ができ、同時に赤色灯や防犯カメラも作動するシステムです。前掲の防犯カメラとともに、安全なまちづくりに役立つことが期待されます。

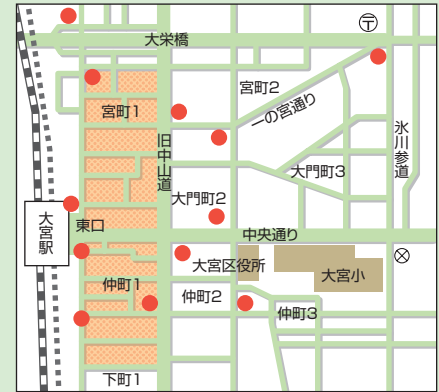
これがスーパー防犯灯だ!



スーパー防犯灯運用開始式

どこに設置されているの?

スーパー防犯灯・防犯カメラ設置範囲



※スーパー防犯灯は緊急時の通報システムです。いたずらは絶対しないでください!!

どんなふうにするの?

- 1 緊急事態発生
- 2 通報ボタンを押す
- 3 赤色灯が点灯し、サイレンが鳴る
- 4 警察署内のモニターに周囲の映像が映り、警察官と通話
- 5 警察官やパトカーが急行

私たち コミュニティ会議です!!

今までに大宮区で登録された団体をご紹介します。

大宮区体育振興会

地域の公民館ごとに体育振興会が組織され、体育指導員さんなどのご協力で、体育・レクリエーション活動の普及、発展が図られています。この活動をより充実させるために、大宮区体育振興会が発足しました。本会は古くから地域との関係が深く、地域スポーツ振興に大きな影響を持つ学校の、ご理解・ご支援によりその施設を活用し、老若男女が手軽にスポーツを楽しむ、コミュニケーションを図っています。



区民レポーターがつくる

みて歩いてふれあつて

剣道大好きな少年剣士たち

稽古着で竹刀を手に大宮警察署内の武道場へ通う少年剣士たち取材しました。



「素振り30回!」指導者の声で竹刀をリズムカルに振る子どもたち。道場が一気に活気づいてきた。防具と面をつけ、挨拶、相対での基本練習が始まる。「ヤァー、面、面、面…」と元気のよいかけ声と凛々しい姿にはこちらも身が引き締まる。「お願いします。」「ありがとうございました!」の言葉と、礼儀正しい姿勢は本当に気持ちが良い。子どもたちは「来るのが楽しみ。」「練習は苦しいときもあるけど、元気になるよ。」「先生はちょっと怖い。」などとの声。

指導している署員の方からは、通う子どもたちは皆元気のよい挨拶ができるとのこと。時には厳しさも必要だが、楽しい雰囲気できるように配慮している。またいざ教える立場となると、子どもと共に自分も心の面で人間的に成長していくと話された。

大宮警察署では10年程前から少年の健全育成の一つとして、毎週木曜日午後5時~6時に小学3年生以上を対象に剣道を教えている。現在メンバーは小学3年~6年生10名程度。指導は署員4名で会費は無料。短時間なので基本技を中心に変化を

つけて練習している。夏には県大会に出場できることを一つの目標としている。

剣道は日本伝統武道の一つであり、世界に誇れるスポーツである。剣道を通して少年たちが礼儀正しく、世界中の人たちと和をもって交流し、健やかに育っていくことを願いつつ…

(ペンネーム ないす・とう・みーちゅー)



区民会議提案書が区長に提出されました

去る4月15日(金)、「第1期 大宮区区民会議提案書」が久世会長から小山区長に提出されました。



- 大宮駅を中心とした大宮区の魅力づくり
- 地域社会で支えあえる子育ての仕組みづくり
- 提案や意見を行政に反映できる協働の体制づくり

今後も実現に向けて、様々な角度から働きかけをしていきます。